

HD300シリーズ設定ツール 取扱説明書

デジタルディスクレコーダー

品番 WJ-HD350シリーズ

本書では、品番の一部を省略している場合があります。

本書は、WJ-HD309/5、WJ-HD309/10、WJ-HD350、WJ-HD350/5、WJ-HD350/10、WJ-HD350/20、WJ-HD350-W、WJ-HD350-W5、WJ-HD350-W10の取扱説明書です。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書（PDFファイル）をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

はじめに

商品概要

本書および本ソフトウェアにおいて、本機およびWJ-HD350シリーズとは、WJ-HD350、WJ-HD350/5、WJ-HD350-W、WJ-HD350-W5、WJ-HD350/10、WJ-HD350-W10、WJ-HD350/20、WJ-HD309/5、WJ-HD309/10を総称した呼び名として使用しています。

なお、本ソフトウェアはWJ-HD300シリーズにも対応しています。

WJ-HD300シリーズとはWJ-HD316、WJ-HD316-W、WJ-HD316R、WJ-HD316R-W、WJ-HD316A、WJ-HD316A-W、WJ-HD316A/5、WJ-HD316A-W5、WJ-HD316AR、WJ-HD316AR-Wを総称した呼び名として使用しています。

また、本書では画面、イラスト、説明文はWJ-HD350を例にしています。

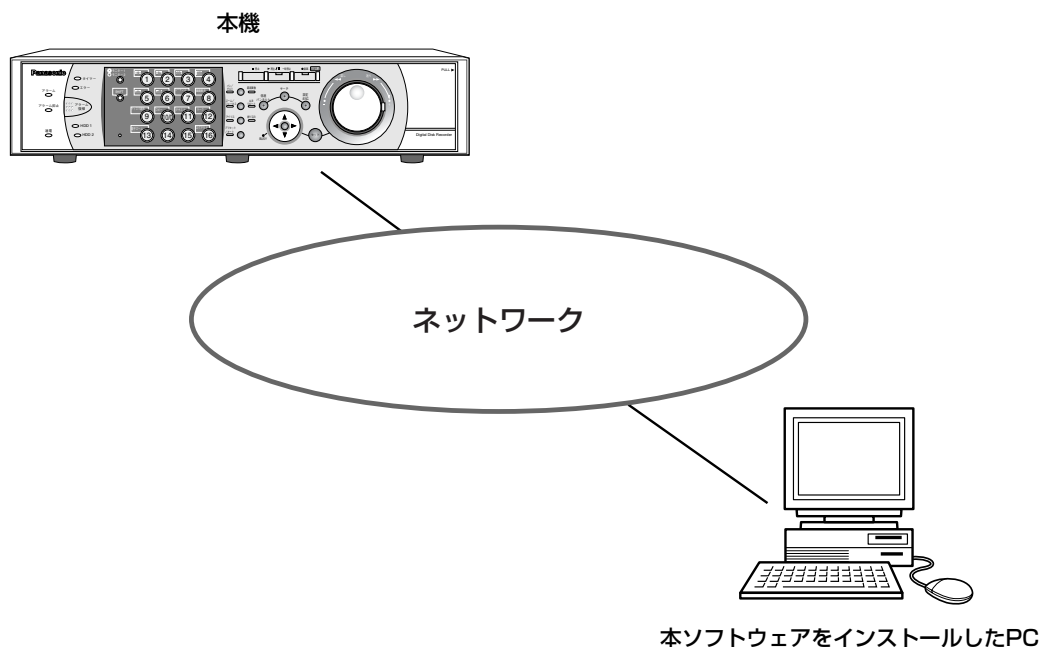
HD300シリーズ設定ツール（以下、本ソフトウェア）は、本機の各種設定をパーソナルコンピューター（以下、PC）からネットワークを経由して行うためのソフトウェアです。

本ソフトウェアでは、本機の設定内容を新規に作成したり、設定内容の編集することができ、設定内容は設定ファイルとして保存することができます。

また、編集した設定内容を本機にアップロードしたり、本機の設定内容をダウンロードすることもできます。

本ソフトウェアは、本機およびWJ-HD300シリーズのすべてのバージョンに対応しています。

本ソフトウェア起動時、バージョンを選択する必要があります。バージョンの確認方法については、10ページをお読みください。



必要なPCの環境

本ソフトウェアを使用するためには以下の環境を持つPCを推奨します。

OS	Microsoft® Windows Vista® 32ビット 日本語版 Microsoft® Windows® XP Professional SP2 日本語版 Microsoft® Windows® XP Home Edition SP2 日本語版 ※本ソフトウェアを動作させるMicrosoft® .NET Framework Ver1.1以上が必要です。Microsoft® .NET Framework Ver1.1以上がインストールされていないPCに本ソフトウェアをインストールしようとすると、自動的にインストールされます。
CPU	Pentium® 4 3.0 GHz以上
メモリ	1 GB以上 (ただし、Microsoft® Windows® XPをお使いの場合は512 MB以上)
CD-ROMドライブ	本ソフトウェアのインストール時に必要
ハードディスク容量	本ソフトウェアのインストール用として10 MB程度必要 Microsoft® .NET Framework Ver1.1以上がインストールされていない場合は、インストール時に160 MBの容量が必要
ディスプレイ	1024 x 768以上の解像度 High color(16ビット)以上の色数
インターフェース	10/100 Mbpsのネットワークインターフェースカードが内蔵されていること。
Adobe® Reader®日本語版	HD300シリーズ設定ツール取扱説明書 (PDFファイル) を参照するために必要。 PCにAdobe® Reader®日本語版がインストールされていないときは、アドビシステムズ社のホームページから最新のAdobe® Reader®日本語版をダウンロードし、インストールしてください。

※本ソフトウェアのインストールや起動は、管理者権限を持つユーザーで行ってください。管理者権限を持つユーザー以外のユーザーがインストールまたは起動した場合の動作は保証しません。

※推奨以外の環境のPCを使用した場合、画面の描画が遅くなったり、ウェブブラウザが操作できなくなるなど、不具合が発生する恐れがあります。

※Microsoft® Windows® XP Professional x64 Editionには対応していません。

商標および登録商標について

- AdobeおよびReaderは、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vista、Internet Explorer、ActiveXおよびDirectXは、米国Microsoft Corporationの米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Intel、Pentiumは、米国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の登録商標または商標です。
- その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

略称について

このドキュメントでは以下の略称を使用しています。

- Microsoft® Windows Vista® 32ビット 日本語版をWindows Vistaと表記しています。
- Microsoft® Windows® XP Professional SP2日本語版、Microsoft® Windows® XP Home Edition SP2日本語版をWindows XPと表記しています。

著作権について

本書で説明するソフトウェアは、使用許諾契約書に基づいて提供され、その内容に同意する場合のみ使用することができます。本製品に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング、並びに輸出法令に違反した輸出行為は禁じられています。

免責について

弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

- ①本商品に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
- ②お客様の誤使用や不注意による損害または本商品の破損など
- ③デジタルディスクレコーダーからダウンロードした設定データなどのパソコンにおける消失、あるいは漏洩などによるいかなる損害、クレームなど

もくじ

はじめに

商品概要	2
必要なPCの環境	3
商標および登録商標について	3
略称について	3
著作権について	4
免責について	4

準備

インストールする前に	6
接続する	6
本機のネットワーク設定を行う	6
PCのネットワーク設定を行う	6
インストールする	7
起動する	9
操作画面について	11

操作

設定可能項目一覧	12
カメライベントを設定する	15
本機の設定内容をダウンロードする	18
設定ファイルの本機へアップロードする	20
設定ファイルを開く	22
設定ファイルを保存する	23
設定ファイルを新規作成する	24
設定ファイルのフォーマットを変換する	25
パスワードを変更する	26

その他

エラーメッセージ一覧	27
故障かな!?	29

インストールする前に

本ソフトウェアをインストールする前にPCと本機を接続し、本機とPCのネットワーク設定を行う必要があります。

接続する

準備

本機とPCを接続します。

接続のしかたには以下の2通りの方法があります。

- PCと本機を直接接続する（設定を行う場合のみの接続です。運用ではこの接続は行いません）
- 本機とPCをHUB／ルーター経由で接続する

接続のしかたによって必要なハードウェアやケーブルが異なります。接続を始める前に確認し、準備してください。

接続のしかたについて詳しくは、本機の取扱説明書 ネットワーク設定編（PDFマニュアル）をお読みください。

本機のネットワーク設定を行う

本機をPCの環境に合わせる場合は、本機の前面パネルにあるボタンを使って設定を行います。

操作方法など詳細については、本機の取扱説明書に記載されています。

「設定する」－「他の機器との通信に関する設定」－「通信」－「ネットワークの接続に関する設定を行う [NW接続設定]」の項をお読みください。

PCのネットワーク設定を行う

本ソフトウェアをインストールするPCのTCP/IPの設定を本機の設定内容に合わせて変更します。

PCのIPアドレスは、PCのIPアドレスを「192.168.0.XX（XXは1と250を除く2～254のうちいずれか）」に設定する必要があります。

PCのネットワーク設定について詳しくは、本機の取扱説明書 ネットワーク設定編（PDFマニュアル）をお読みください。

本書では、Windows XPの標準設定を例に設定方法を説明します。その他のOSをご使用の場合、該当するOSの取扱説明書をお読みください。

インストールする

本機とPCのネットワーク設定が完了したら、本ソフトウェアをインストールします。
インストールはダイアログボックスの指示に従って行います。

STEP1

本機に付属されているCD-ROMをPCのCD-ROMドライブにセットします。

STEP2

CD-ROM内のAdminフォルダにある「setup.exe」をダブルクリックします。
→インストールを開始するかどうかの確認画面が表示されます。

STEP3

[OK] ボタンをクリックし、画面の指示に従ってインストールを行います。
標準設定のままインストールすると、「C:¥Program Files¥Panasonic¥HD300シリーズ設定ツール」フォルダが作成され、以下のファイルがコピーされます。

- HD300admin.exe
- Label.txt
- xmlupdown.dll
- hd316.dat
- hd316_*.dat (*はバージョンにより異なります)

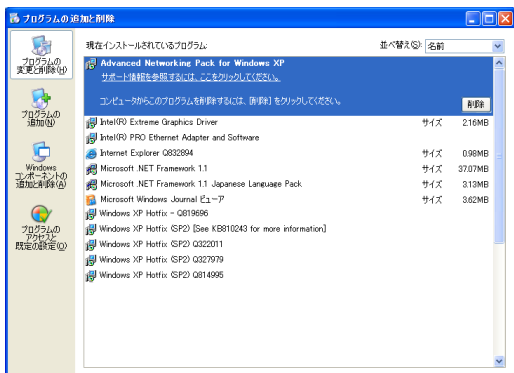
インストールが完了すると、実行ファイルがスタートメニューに登録されます。また、ショートカットがデスクトップに作成されます。

重要！

インストール時にコピーされるファイルを編集、削除、移動しないでください。本ソフトウェアが正常に動作できなくなります。

補足

- Microsoft® .NET Framework Ver1.1以上がインストールされていないPCに本ソフトウェアをインストールすると、自動的にインストールされます。Microsoft® .NET Framework Ver1.1以上がインストールされているかどうかは、「コントロールパネル」で確認できます。「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」を選択し、「プログラムの追加と削除」画面を開くと、インストールされているアプリケーションが一覧で表示されます。その中にMicrosoft .NET Framework Ver1.1以上があるかどうかを確認します。



- 本ソフトウェアを再インストールする場合は、必ずアンインストールしてから行ってください。

インストールする（つづき）

アンインストールするときは

本ソフトウェアをアンインストールするときは、以下の手順で操作します。

STEP1

「コントロールパネル」－「プログラムの追加と削除」を選択します。

→「プログラムの追加と削除」画面が表示されます。

STEP2

「HD300シリーズ設定ツール」を選択し、[削除] ボタンをクリックします。

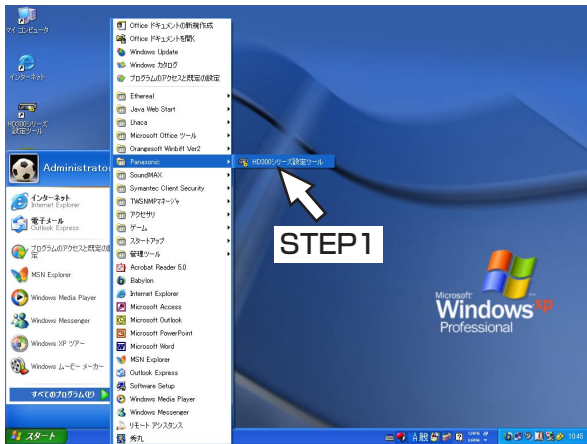
以降、画面の指示に従って操作します。

起動する

本ソフトウェアを起動します。

画面1

PCを起動した直後の画面から操作します。



STEP1

スタートメニューの「スタート」 - 「すべてのプログラム」 - 「Panasonic」 - 「HD300シリーズ設定ツール」を選択するか、デスクトップにある「HD300シリーズ設定ツール」アイコンをダブルクリックします。

→本ソフトウェアが起動します。

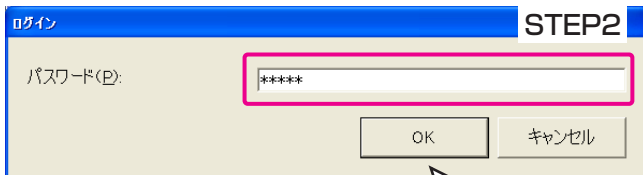
重要！

「コンピュータの管理者」権限のあるユーザーでログインし起動してください。

準備

画面2

ログイン画面が表示されます。



STEP2

パスワードを入力します。

工場出荷時は「12345」に設定されています。

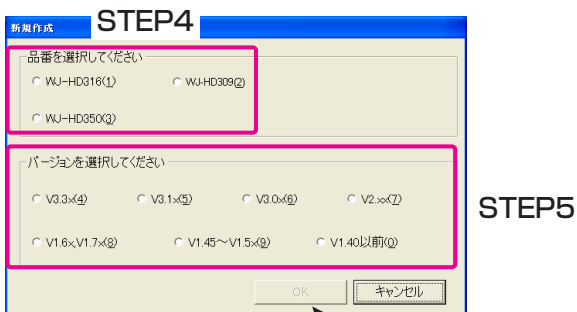
パスワードの変更のしかたについては、26ページをお読みください。

STEP3

[OK] ボタンをクリックします。

画面3

「新規作成」画面が表示されます。



STEP4

設定を行う品番を選択します。

「WJ-HD350(3)」を選択すると、バージョン(STEP5)はV3.xxに、「WJ-HD309(2)」を選択すると、V3.3xに固定されます。

STEP5

設定を行うバージョンを選択します。

STEP6

[OK] ボタンをクリックします。

起動する（つづき）

画面4

操作画面のトップページが表示されます。



STEP7

各種設定を行います。

STEP8

設定を変更したら、[セット] ボタンをクリックします。

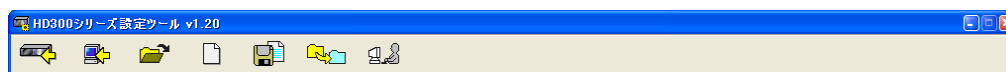
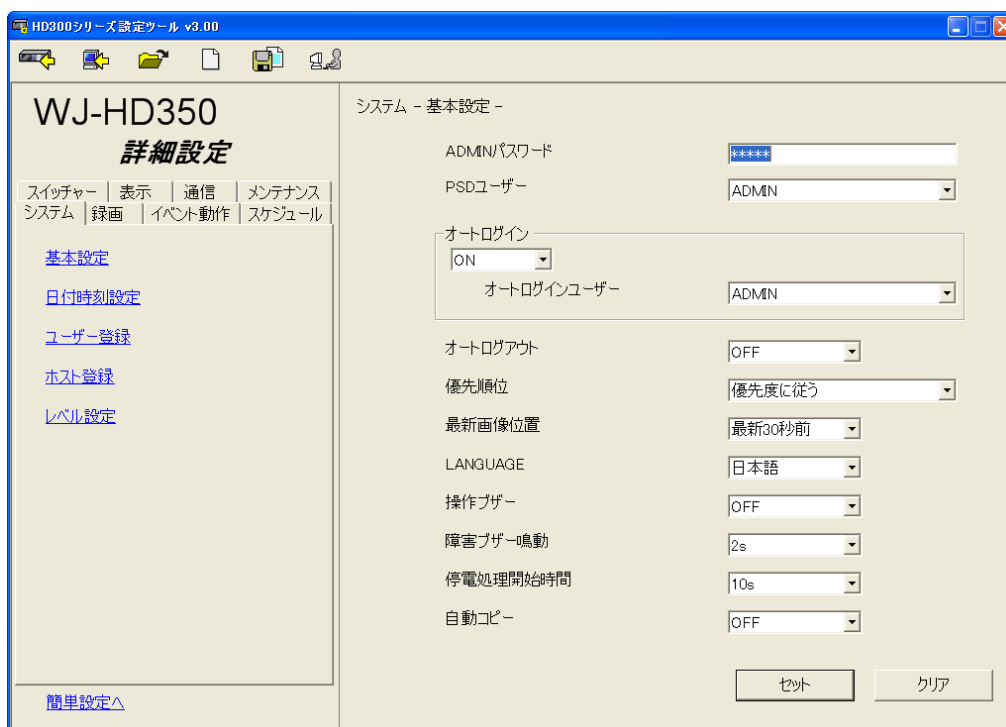
STEP9

本ソフトウェアの操作を終了するときには、画面右上の [X] ボタンをクリックします。

補足







- 上の画面はWJ-HD350のバージョンがV3.xx以降のものです。WJ-HD300シリーズのバージョンがV1.40以前の場合や、簡単設定の「録画・イベント」にある「録画方式」(取扱説明書 ネットワーク設定編)が「ADVANCED」に設定されている場合、本ソフトウェアを起動すると、詳細設定のトップページが表示されます。
- 本機のバージョンは、本機のSETUP MENU（詳細設定）にある「メンテナンス」の「バージョン情報」で確認できます。
また、PCからウェブブラウザを使って、セットアップメニュー（詳細設定）にある「メンテナンス」の「バージョン情報」でも確認できます。
詳しくは、本機の取扱説明書 ネットワーク設定編（PDFファイル）をお読みください。

操作画面について




<フォーマット変換のアイコンが表示される場合のツールバー>

ツールバー

-  : 本ソフトウェアで設定した内容（設定ファイル）を本機へアップロードします。（☞20ページ）
-  : 本機から設定内容をダウンロードします。（☞18ページ）
-  : 保存した設定ファイルを開きます。（☞22ページ）
-  : 設定ファイルを新規作成します。（☞24ページ）
-  : 設定内容を保存します。（☞23ページ）
-  : 設定ファイルのフォーマットを変換します。本機の設定ファイルのフォーマットをバージョンアップします。（☞25ページ）

補足

本機のバージョンが最新の場合、フォーマット変換のアイコンは表示されません。

-  : ログイン時のパスワードを変更します。（☞26ページ）

設定タブ

本機の各種設定はこのタブで行います。設定できる項目や内容など詳しくは12～14ページをお読みください。設定タブ下の「簡単設定へ」をクリックすると、簡単設定のトップページが表示されます。また、簡単設定の画面が表示されているときは、「詳細設定へ」と表示され、クリックすると、詳細設定のトップページが表示されます。

メインエリア

設定タブで選択した設定項目の内容が表示されます。

-  : 編集した内容を確定します。

-  : 編集した内容がクリアされます。

補足

WJ-HD300シリーズのバージョンがV1.40以前の場合、「簡単設定へ」は表示されません。

設定可能項目一覧

本ソフトウェアから設定できる設定項目を以下に記載します。

ここでは、PCからウェブブラウザを使って設定できる項目との比較表を記載します。

各設定項目の詳細については、取扱説明書 ネットワーク設定編（PDFファイル）をお読みください。

重要

詳細設定の「スケジュール」－「カメライベント」は本ソフトウェアからのみ操作できる機能です（ウェブブラウザからは操作できません）。機能の詳細や操作設定方法については15ページをお読みください。

簡単設定

設定項目	本ソフトウェアから操作	ウェブブラウザからの操作
表示	○	○
録画・イベント	○	○
ネットワーク	○	○

重要！

WJ-HD300シリーズのバージョンがV1.40以前の場合、簡単設定は表示されません。

詳細設定

設定項目	本ソフトウェアから操作	ウェブブラウザから操作
システム		
基本設定	○	○
日付時刻設定	△ 日付時刻の表示に関する設定のみ。 現在時刻の設定不可。	○
ユーザー登録	○	○
ユーザー修正／削除	○ ユーザー修正／削除はユーザー登録画面内で操作。	○
ホスト登録	○	○
ホスト修正／削除	○ ホスト修正／削除はホスト登録画面内で操作。	○
レベル設定	○	○
セーブ／ロード	×	○
録画		
録画基本設定	○	○
緊急録画	○	○

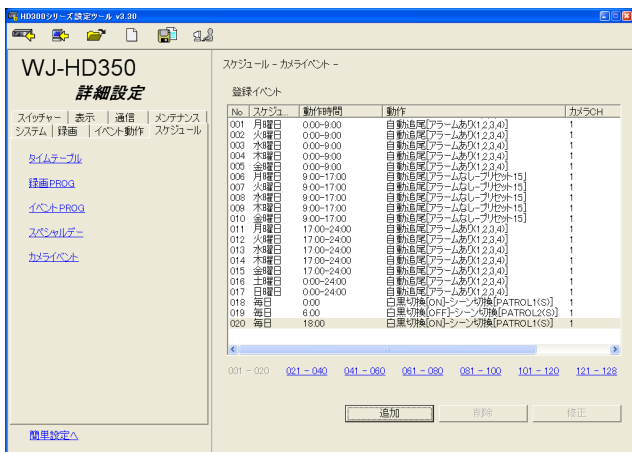
設定項目	本ソフトウェアから操作	ウェブブラウザから操作
イベント動作		
イベント設定	○	○
VMD設定	△ VMDのON/OFF設定のみ。 動き検出の検出範囲、感度、検出 モードの設定は不可。	○
アラーム設定	○	○
端子設定	○	○
スケジュール		
タイムテーブル	○	○
録画PROG	○	○
イベントPROG	○	○
スペシャルデー	○	○
カメライベント	○	×
スイッチャー		
モニター1	○	○
モニター2	○	○
ネットワーク	○	○
表示		
共通設定	○	○
モニター1	○	○
モニター2	○	○
通信		
カメラ制御	○ WJ-HD300シリーズのバージョンが V1.31以前の場合、CAM1～CAM8 を「PSD」に設定してアップロード すると、エラーになります。	○
PS・Data設定	○	○
RS485設定	○	○
RS232C設定	○	○
NW基本設定	○	○
NW接続設定	○	○
NW SNMP設定	○	○
NW NTP設定	○	○

設定可能項目一覧（つづき）

設定項目	本ソフトウェアから操作	ウェブブラウザから操作
NW FTP設定	○	○
NW メール設定	○	○
メンテナンス		
録画レート一覧	×	○
ディスク情報	△ アワーメーターの警告のみ設定可。 本機およびWJ-HD300シリーズの HDDや外付けの増設ユニットの残 容量などHDD情報は表示されない。	○
バージョン情報	○	○
終端設定	○	○
残容量警告	○	○
データ消去	△ HDD自動消去のみ設定可。 手動消去やDVD-RAMディスク、 外付けHDD、SDメモリーカードの フォーマットは操作不可。	○

カメライベントを設定する

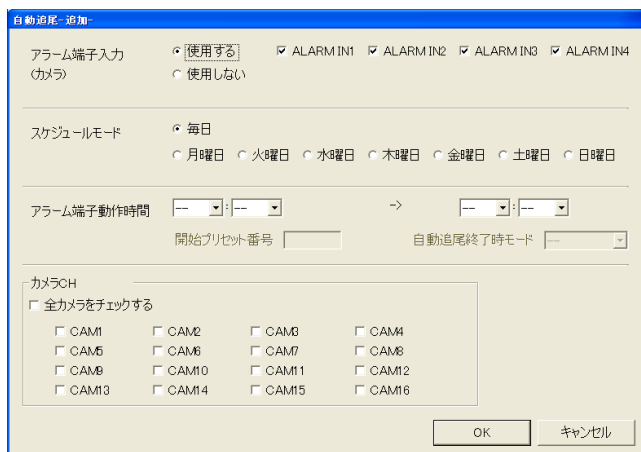
指定した日時や曜日に自動的に自動追尾や白黒切換・シーン切換のカメラ機能（カメライベント）を動作させることができます。カメライベントを動作させたい曜日と時刻を指定してスケジュール設定します。設定すると、カメライベントを毎日起動させたり、指定した曜日に毎週起動させたりすることができます。カメライベントは128件まで登録することができます。カメライベントの設定は詳細設定の「スケジュール」にある「カメライベント」画面（以下）で行います。



以下のカメライベントを動作するよう設定できます。

自動追尾設定

移動する物体をカメラが自動的に追尾して撮影します。自動追尾の動作条件など詳しくはカメラの取扱説明書をお読みください。「カメライベント」画面の「追加」ボタンをクリックし、「動作選択」画面で「自動追尾」を選択すると、以下の画面が表示され、自動追尾のスケジュール設定が行えます。



重要！

- 自動追尾の有効期間中に手動でカメラを制御すると、自動追尾の動作が停止します。手動制御後はカメラのセットアップメニューを開き、再度閉じると自動追尾が有効になります。
- カメラの手動制御中に自動追尾の開始時刻になると、手動制御が優先され、カメラがプリセット位置に移動しないまま、自動追尾が開始します。
- 同じカメラCHに同じ開始時刻で異なる自動追尾の動作をするイベントを設定しないでください。設定すると、後から登録したイベント（No.の大きいイベント）が優先されます。

重要！

- カメライベントは本機のバージョンがV3.xx以上で動作します。バージョンがV1.xx、V2.xxでは動作しません。
- カメライベントの設定は本ソフトウェアからのみ行えます。ウェブブラウザから設定することはできません。
- 自動追尾、白黒切換・シーン切換はWV-CS950でのみ動作します。WV-CS950以外のカメラでは動作しません（白黒切換は他のカメラでも動作するものがあります）。

アラーム端子入力 (ALARM IN 1~4)

使用する : カメラのALARM IN 1~4（個別選択可）にアラームが入力されると、自動追尾を開始します。開始時刻になると、カメラの「ALARM IN」の設定を「AUTO TRACK」に切り換え、終了時刻になると、「OFF」にします。

使用しない : 開始時刻になると、指定したプリセット位置にカメラを向け、自動追尾待機状態にします。終了時刻になると、自動追尾待機状態を解除し、以下のいずれかのモードに切り換えることができます。（各モードについてはカメラの取扱説明書をお読みください。）
SEQ/SORT/AUTO PAN/PATROL / --（AUTO TRACK解除のみ）

スケジュールモード

毎日 : 毎日起動します。
月曜日～日曜日 : 設定した曜日に毎週起動します。

動作時間 (アラーム端子動作時間)

0 : 00～24 : 00で動作させたい時間の開始時間と終了時間を設定します。

カメラCH

動作を行うカメラCHをCAM1～16（WJ-HD309はCAM1～9）から設定します。同時に複数のカメラCHを設定できます。

カメライベントを設定する（つづき）

白黒切換・シーン切換設定

カメラ映像の白黒切換（ON/OFF/AUTO/—）の設定とカメラ映像をシーン切換で記録されている画質（PATROL1(S)～4(S)）に切り換える設定を行います。

「カメライベント」画面の「追加」ボタンをクリックし、「動作選択」画面で「白黒切換・シーン切換」を選択すると、以下の画面が表示され、白黒切換・シーン切換のスケジュール設定が行えます。

白黒切換・シーン切換-追加

スケジュールモード 毎日
 月曜日 火曜日 水曜日 木曜日 金曜日 土曜日 日曜日

動作時間 --:--:--

白黒切換 AUTO
シーン切換 PATROL1(S)

カメラCH
 全カメラをチェックする

<input type="checkbox"/> CAM1	<input type="checkbox"/> CAM2	<input type="checkbox"/> CAM3	<input type="checkbox"/> CAM4
<input type="checkbox"/> CAM5	<input type="checkbox"/> CAM6	<input type="checkbox"/> CAM7	<input type="checkbox"/> CAM8
<input type="checkbox"/> CAM9	<input type="checkbox"/> CAM10	<input type="checkbox"/> CAM11	<input type="checkbox"/> CAM12
<input type="checkbox"/> CAM13	<input type="checkbox"/> CAM14	<input type="checkbox"/> CAM15	<input type="checkbox"/> CAM16

OK キャンセル

スケジュールモード

毎日 : 毎日起動します。

月曜日～日曜日 : 設定した曜日に毎週起動します。

動作時間

設定した時間（0:00～23:59）に動作します。

白黒切換

ON : カメラ映像を白黒に切り換えます。

OFF : カメラ映像をカラーに切り換えます。

AUTO : 画面の明るさによって、カラー（明るい場合）と白黒（暗い場合）を自動的に切り換えます。

— : 前の設定を継続します。

シーン切換

PATROL1(S)～4(S)で記録されている画質に切り換えます。詳しくはカメラの取扱説明書をお読みください。（「—」に設定している時は前の設定を継続します。）

カメラCH

動作を行うカメラCHをCAM1～16（WJ-HD309はCAM1～9）から設定します。同時に複数のカメラCHを設定できます。

重要！

同じカメラCHに同じ開始時刻で異なる白黒切換・シーン切換をするイベントを設定しないでください。設定すると、後から登録したイベント（No.の大きいイベント）が優先されます。

カメライベントの設定例

		0:00	12:00	24:00
月～金曜日	自動追尾	アラーム入力を使用		
	白黒切換・シーン切換	白黒切換 ON・PATROL1(S)	白黒切換 OFF・PATROL2(S)	白黒切換 ON・PATROL1(S)
土、日曜日	自動追尾	アラーム入力を使用		
	白黒切換・シーン切換	白黒切換 ON・PATROL1(S)	白黒切換 OFF・PATROL2(S)	白黒切換 ON・PATROL1(S)

月曜日～金曜日の営業時間帯（9：00～17：00）

9：00にカメラの向きがプリセット位置（15番）に移動し、自動追尾待機状態になります。17：00に自動追尾待機状態が解除します。

月曜日から金曜日の閉店時間帯（0：00～9：00、17：00～24：00）

ALARM IN 1～4にアラームが入力されると、自動追尾を開始します。

土曜日、日曜日

ALARM IN 1～4にアラームが入力されると、自動追尾を開始します。

毎日の日中（6：00～18：00）

白黒切換をOFF、シーン切換をPATROL2(S)にします。

毎日の夜間（0：00～6：00、18：00～24：00）

白黒切換をON、シーン切換をPATROL1(S)にします。

本機の設定内容をダウンロードする

本機の設定内容をダウンロードし、設定ファイルとして保存します。

重要！

- 本機が起動中またはシステムチェック中のときは、ダウンロードできません。
- ダウンロード時、本機のADMINパスワードが必要になります。ADMINパスワードは本機のSETUP MENU（詳細設定）にある「システム」の「基本設定」で確認できます。
詳しくは、本機の取扱説明書をお読みください。

画面1

操作画面のツールバーを使って操作します。



STEP1

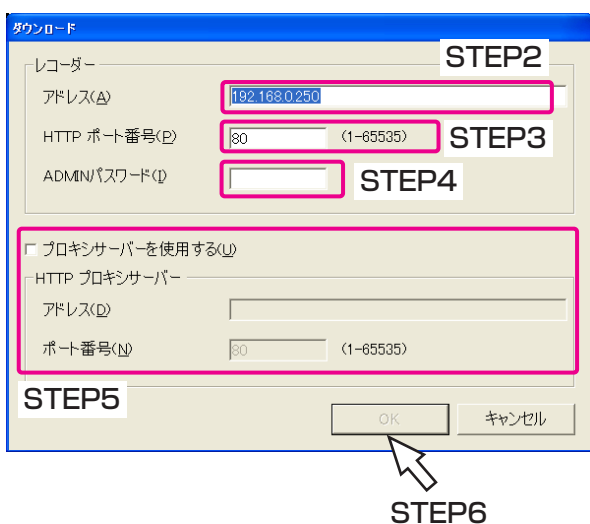
ダウンロードボタンをクリックします。

補足

左の画面（簡単設定）は本機のバージョンがV3.xx以降のものです。バージョンがV1.40以前の場合は詳細設定が表示されます。

画面2

「ダウンロード」画面が表示されます。



STEP2

設定内容をダウンロードしたい本機のアドレスを入力します。

STEP3

本機のポート番号を入力します。

STEP4

本機のADMINパスワードを入力します。

STEP5

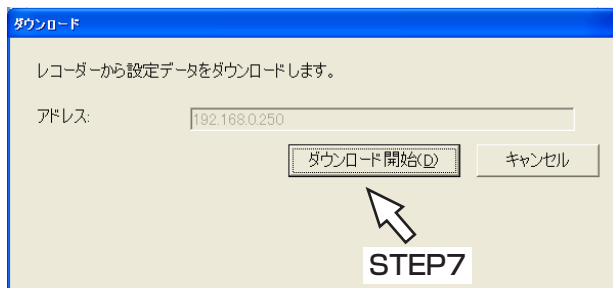
プロキシサーバーを使用する場合は、「プロキシサーバーを使用する」にチェックを入れ、「アドレス」と「ポート番号」を入力します。

STEP6

設定したら、[OK] ボタンをクリックします。

画面3

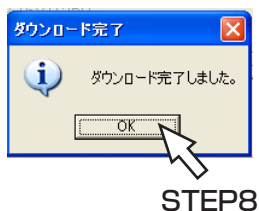
ダウンロードを開始する画面が表示されます。

**STEP7**

アドレスを確認し正しければ、[ダウンロード開始] ボタンをクリックします。
→ダウンロードを開始します。

画面4

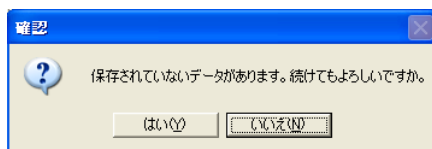
ダウンロードが完了すると、「ダウンロード完了」画面が表示されます。

**STEP8**

[OK] ボタンをクリックします。

重要！

設定ファイルを編集しているときにダウンロードを行うと、以下の画面が表示されます。
ダウンロードすると、編集中の設定ファイルの内容がダウンロードした設定ファイルの内容に上書きされます。
上書きしたくない場合は、[いいえ] ボタンをクリックし、編集中の設定ファイルを保存してから、ダウンロードを行ってください。



設定ファイルを本機へアップロードする

本ソフトウェアで新規作成、編集した設定ファイルを本機へアップロードします。

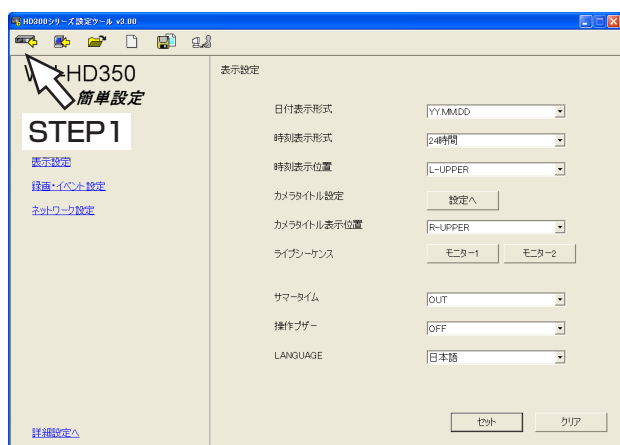
重要！

- アップロード時、本機のADMINパスワードが必要になります。ADMINパスワードは本機のSETUP MENU（詳細設定）にある「システム」の「基本設定」で確認できます。
詳しくは、本機の取扱説明書をお読みください。
- ネットワークに関する設定（「通信」－「NW接続設定」）を変更すると、本機へ接続できなくなる可能性があります。工場出荷時、上記設定はアップロードしないよう設定されています。（※次ページ）
- 複数のPCから本ソフトウェアを使って、同一の本機に同時にアップロードしないでください。本機にエラーが発生する場合があります。
- 「通信」－「NW基本設定」－「通信速度」を変更すると、本機が再起動します。
- 本機が起動中またはシステムチェック中のときは、アップロードできません。

操作

画面1

操作画面のツールバーを使って操作します。



STEP1

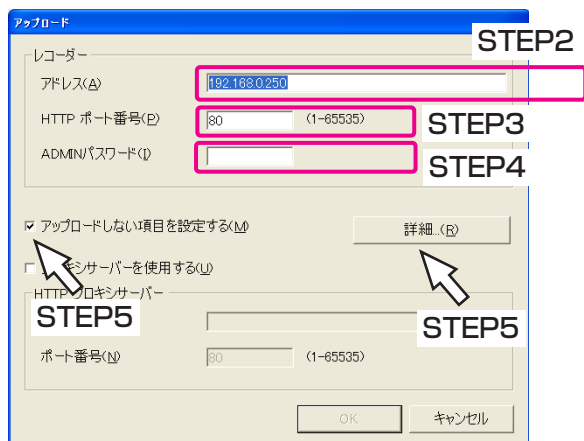
アップロードボタンをクリックします。

補足

左の画面（簡単設定）は本機のバージョンがV3.xx以降のものです。バージョンがV1.4x以前の場合は詳細設定が表示されます。

画面2

「アップロード」画面が表示されます。



STEP2

設定ファイルをアップロードしたい本機のアドレスを入力します。

STEP3

本機のポート番号を入力します。

STEP4

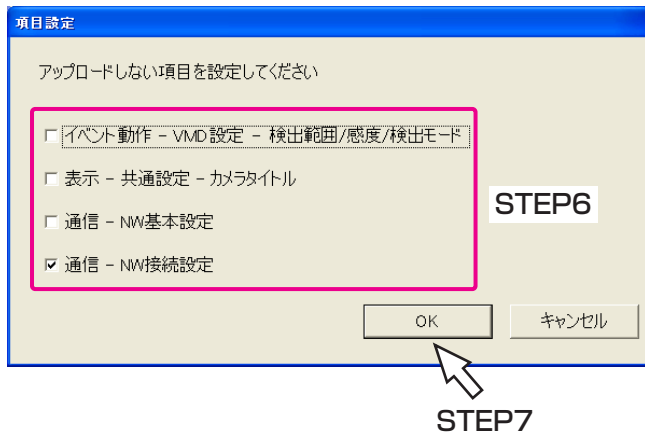
本機のADMINパスワードを入力します。

STEP5

設定内容でアップロードしたくない項目がある場合、「アップロードしない項目にチェックを入れ、[詳細]ボタンをクリックします。アップロードしたくない項目が無い場合は、STEP8へ進みます。

画面3

「項目設定」画面が表示されます。

**STEP6**

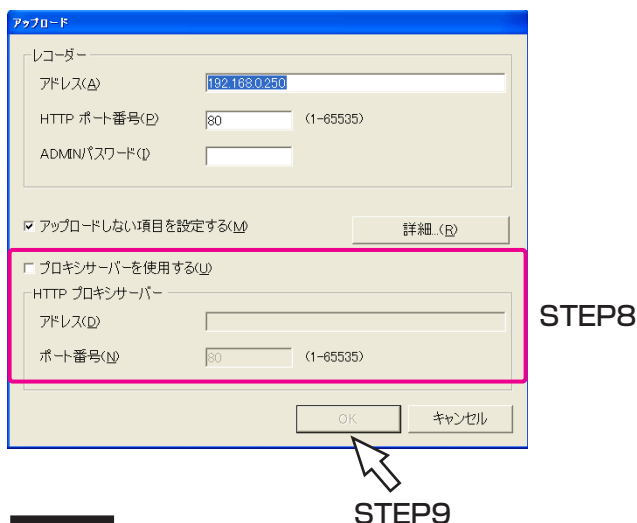
アップロードしたくない項目にチェックを入れます。

補足

工場出荷時、「通信 - NW接続設定」にチェックが入っています。

画面4

「アップロード」画面に戻ります。

**STEP8**

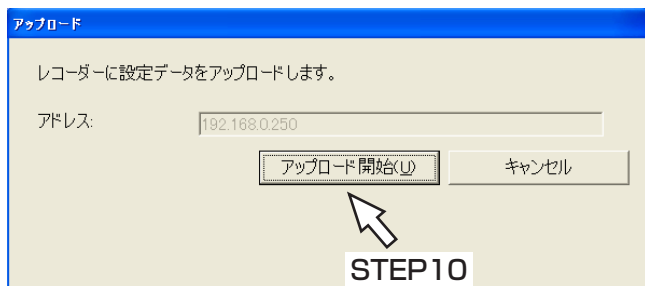
プロキシサーバーを使用する場合は、「プロキシサーバーを使用する」にチェックを入れ、「アドレス」と「ポート番号」を入力します。

重要！

WJ-HD300シリーズのバージョンがV2.11以前の場合、プロキシサーバーを使用するとエラーになります。

画面5

アップロードを開始する画面が表示されます。

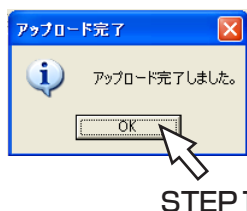
**STEP10**

アドレスを確認し正しければ、「アップロード開始」ボタンをクリックします。

→アップロードが開始されます。

画面4

アップロードが終了すると、「アップロード完了」画面が表示されます。

**STEP11**

[OK] ボタンをクリックします。

設定ファイルを開く

保存した設定ファイルを開きます。

画面1

操作画面のツールバーを使って操作します。



STEP 1

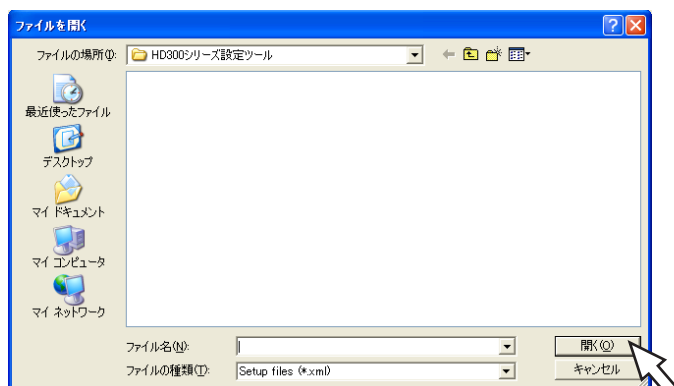
開くボタンをクリックします。

補足

左の画面（簡単設定）は本機のバージョンがV3.xx以降のものです。バージョンがV1.40以前の場合は詳細設定が表示されます。

画面2

「ファイルを開く」画面が表示されます。



STEP 2

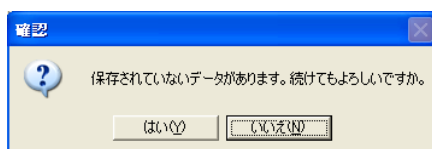
設定ファイルを選択し、[開く] ボタンをクリックします。

→設定ファイルが開き、操作画面に戻ります。

重要！

設定ファイルを編集しているときに別の設定ファイルを開くと、以下の画面が表示されます。

別の設定ファイルを開くと、編集中の設定ファイルの内容が新たに開いた設定ファイルの内容に上書きされます。上書きしたくない場合は、[いいえ] ボタンをクリックし、編集中の設定ファイルを保存してから、設定ファイルを開いてください。

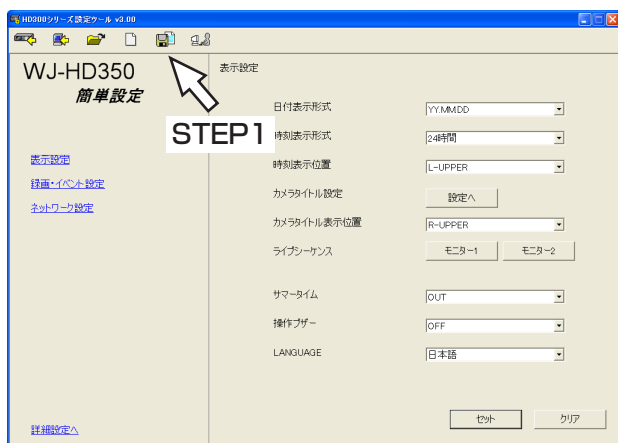


設定ファイルを保存する

編集した設定ファイルを保存します。

画面1

操作画面のツールバーを使って操作します。



STEP 1

名前を付けて保存ボタンをクリックします。

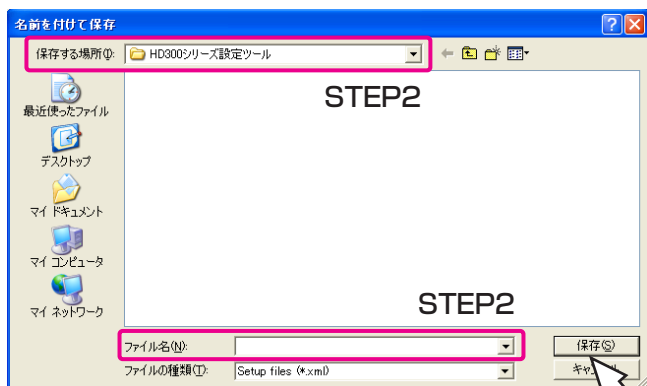
補足

左の画面（簡単設定）は本機のバージョンがV3.xx以降のものです。バージョンがV1.40以前の場合は詳細設定が表示されます。

操作

画面2

「名前を付けて保存」画面が表示されます。



STEP 2

「保存する場所」を確認し、「ファイル名」に設定ファイルの名前を入力します。

STEP 3

[保存] ボタンをクリックします。
→設定ファイルが保存されます。

補足

- 設定ファイルはxml形式で保存されます。
- ファイル名に以下の記号は使用できません。
¥ / : * ? " < > |

重要！

保存した設定ファイルをテキストエディタなどで編集しないでください。本ソフトウェアで開くことができなくなったり、本機へアップロードできなくなる場合があります。

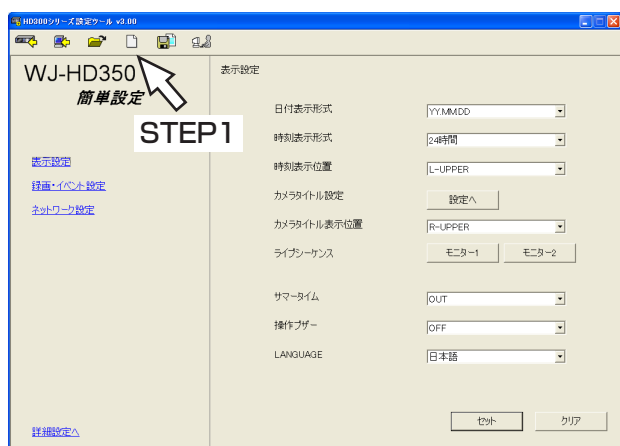
また、本ソフトウェア以外で編集した設定ファイルを使用した場合の動作については保証できません。

設定ファイルを新規作成する

設定ファイルを新たに作成します。設定ファイルを新規作成した場合、工場出荷時の設定内容の設定ファイルが作成されます。

画面1

操作画面のツールバーを使って操作します。



STEP 1

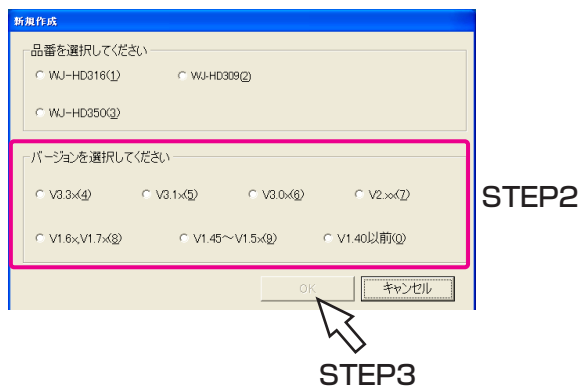
新規作成ボタンをクリックします。

補足

左の画面（簡単設定）は本機のバージョンがV3.xx以降のものです。バージョンがV1.40以前の場合は詳細設定が表示されます。

画面2

「新規作成」画面が表示されます。



STEP 2

本機のバージョンを選択します。

STEP 3

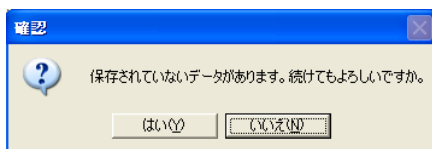
[OK] ボタンをクリックします。

→設定ファイルが新規作成され、操作画面に戻ります。

重要！

設定ファイルを編集しているときに設定ファイルを新規作成すると、以下の画面が表示されます。

設定ファイルを新規作成すると、編集中の設定ファイルの内容が新規作成した設定ファイルの内容（工場出荷時の設定内容）に上書きされます。上書きしたくない場合は、[いいえ] ボタンをクリックし、編集中の設定ファイルを保存してから、設定ファイルを新規作成してください。

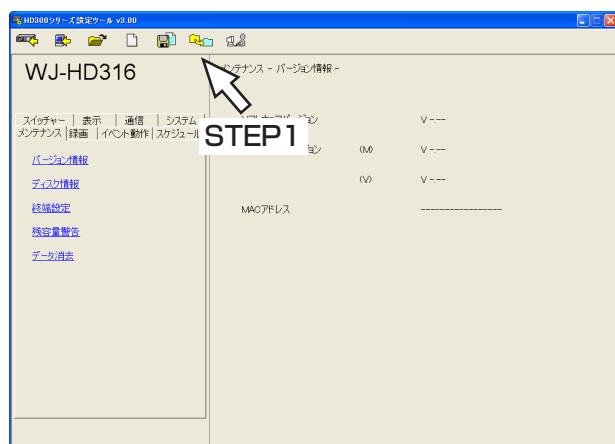


設定ファイルのフォーマットを変換する

設定ファイルのフォーマット（本機のバージョン）を変換します。
フォーマットの変換は、本機のバージョンが最新版以外の場合に操作できます。

画面1

操作画面のツールバーを使って操作します。

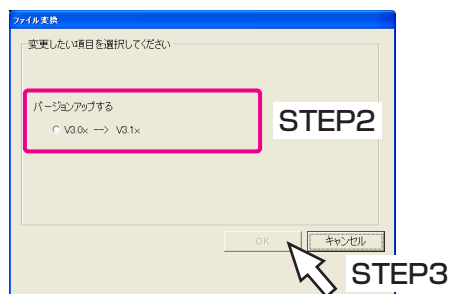


STEP 1

ファイル変換ボタンをクリックします。

画面2

「ファイル変換」画面が表示されます。



STEP 2

変換したいフォーマットを選択します。

STEP 3

[OK] ボタンをクリックします。

補足

左の画面（「ファイル変換」画面）は本機のバージョンによって異なります。

画面3

「確認」画面が表示されます。



STEP 4

[はい] ボタンをクリックします。
→変換を開始します。

画面4

変換が完了すると、「変換完了」画面が表示されます。



STEP 5

[OK] ボタンをクリックします。

パスワードを変更する

ログイン時のパスワードを変更します。

画面1

操作画面のツールバーを使って操作します。



STEP1

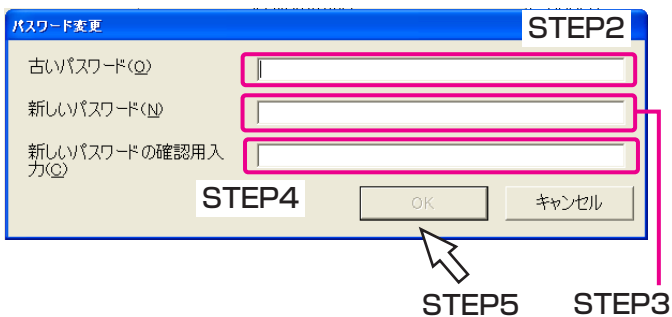
パスワード変更ボタンをクリックします。

補足

左の画面（簡単設定）は本機のバージョンがV3.xx以降のものです。バージョンがV1.40以前の場合は詳細設定が表示されます。

画面2

「パスワード変更」画面が表示されます。



STEP2

「古いパスワード」に現在のパスワードを入力します。

STEP3

「新しいパスワード」に新しく設定したいパスワードを入力します。

入力可能文字数：最大32文字

入力可能文字：半角英数字

STEP4

「新しいパスワードの確認入力」に新しく設定したいパスワードを再度入力します。

STEP5

[OK] ボタンをクリックします。

→新しいパスワードが登録され、操作画面に戻ります。

エラーメッセージ一覧

起動時

メッセージ内容	原因
Label.txtが壊れているため、言語情報を読み込むことができません。読み込めなかった箇所は英語で表示されます。	画面表示用の初期設定ファイルが壊れています。読み込めなかった箇所は英語表記となります。本ソフトウェアを再インストールしてください。
起動情報の取得に失敗しました。レジストリ値が変更されている可能性があります。本ソフトウェアを再インストールしてください。	レジストリ値が変更された可能性があります。本ソフトウェアを再インストールしてください。

アップロード/ダウンロード時

メッセージ内容	原因
サーバーエラーが発生しました。	設定ファイルにエラーがある場合に表示されます。以下を確認してください。 <ul style="list-style-type: none">●V1.31以前のWJ-HD300シリーズのSETUP MENU「通信」－「カメラ制御設定」のCAM1～CAM8（WJ-HD309はCAM1～CAM6）にPSDを設定したデータを送信していませんか。●SETUP MENU「スケジュール」－「録画PROG」のイベント・プレ録画の時間が最大値を超えている可能性があります。
通信エラーが発生しました。	アドレスが間違っているか、レコーダーから接続を切断されたか、レコーダーから応答が帰ってこない状態です。アドレスが正しいか確認してください。アドレスが正しい場合は、接続を確認してください。ウェブ画面でレコーダーのライブ映像を表示できる場合は、レコーダーの処理が間に合わなくてタイムアウトになった可能性があります。レコーダーにアラームが連続して入っていないかなどを確認し、再度アップロードしてください。
メモリエラーが発生しました。	メモリ不足により失敗しました。他のアプリケーションを終了してから再度実行してください。それでも失敗する場合は、PCを再起動してください。
ファイル処理エラーが発生しました。	本ソフトウェアのインストールフォルダが書き込み禁止になっていないか確認してください。また、PCのハードディスク容量を確認してください。それでも失敗する場合は、本ソフトウェアを再起動してください。
パスワードが間違っています。(ADMINパスワード)	入力された本機のADMINパスワードが間違っています。正しいパスワードを入力してください。
このWJ-HD300シリーズのバージョンには「プロキシサーバーを使用する」をチェックしてアップロードすることはできません。	バージョンがV2.11以前のWJ-HD300シリーズにアップロードしようとしています。「プロキシサーバーを使用する」のチェックを外してください。

エラーメッセージ一覧（つづき）

メッセージ内容	原因
接続先のレコーダーと編集時の設定ファイルのバージョンが異なるため、アップロードすることができません。	以下の場合に表示されます。バージョンの異なる設定はアップロードできません。 <ul style="list-style-type: none">● フォーマットがV1.40以前の設定ファイルをV1.45～V1.5x以降のWJ-HD300シリーズに送信しようとした場合（その逆も）● V1.45～V1.5xの設定ファイルをV2.xxの本機に送信しようとした場合（その逆も）● V2.xxの設定ファイルをV3.xxのWJ-HD300シリーズに送信しようとした場合（その逆も）

ファイル開く時

メッセージ内容	原因
ファイルを開くことができませんでした。	ファイルが壊れているため開くことができません。
このファイルを開くことはできません。映像方式が異なるレコーダーの設定ファイルです。	このファイルは開くことができません。

故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。

これらの処置をしても直らないときや、この表以外の症状のときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

症 状	原 因 ・ 対 策	参照ページ
本ソフトウェアからアクセスできない	<ul style="list-style-type: none"> ● ネットワークポートに10BASE-Tまたは100BASE-Txケーブルが接続されていますか？ 接続されているか、確認してください。 	-
	<ul style="list-style-type: none"> ● ネットワークポートの接続表示ランプが点灯していますか？点灯していない場合は、LANに接続されていないか、接続先のネットワークが正常に動作していません。 接続表示ランプが点灯していることを確認してください。点灯していない場合はシステムの管理者にご確認ください。 	-
	<ul style="list-style-type: none"> ● 有効なIPアドレスが設定されていますか？ システムの管理者にご確認ください。 	取扱説明書 ネットワーク 設定編参照
	<ul style="list-style-type: none"> ● 間違ったIPアドレスにアクセスしていませんか？ 次の方法で接続を確認してください。 > ping “本機のIPアドレス” を実行し、本機からReplyが返ってくれば、正常に動作しています。Replyが返ってこない場合は、IP アドレス、サブネットマスクの設定を確認してください。 	-
	<ul style="list-style-type: none"> ● 設定したIPアドレスが他の機器と重複していませんか？ システムの管理者にご確認ください。 	取扱説明書 ネットワーク 設定編参照
ログインできない	<ul style="list-style-type: none"> ● 正しいパスワードを入力していますか？ パスワードを確認してください。 	26

症 状

本ソフトウェア起動時にインストーラーが起動する。または再インストールが必要というメッセージが表示される。

原 因 ・ 対 策

- 本ソフトウェアインストール時にコピーされる初期ファイルが削除または移動、編集された可能性があります。画面の指示に従って再インストールするか、またはアンインストールしてから、再インストールしてください。

参照ページ

7、8

■当社製品のお買物・取り扱い方法・その他ご不明な点は下記へご相談ください。

パナソニック システムお客様ご相談センター

フリーダイヤル

パナハ ヨイフ

 **0120-878-410** 受付：9時～17時30分（土・日・祝祭日は受付のみ）

ホームページからのお問い合わせは <https://sec.panasonic.biz/solution/info/>

ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて

パナソニック株式会社および関係会社（以下「当社」）は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話をさせていただくために、ナンバーディスプレイを採用している場合があります。当社は、お客様の個人情報を、適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせはご相談された窓口にご連絡ください。

便利メモ おぼえのため 記入されると 便利です	お買い上げ日	年	月	日	品番	WJ-HD350シリーズ
	販売店名	電話（	）	—		

パナソニック システムネットワークス株式会社

〒153-8687 東京都目黒区下目黒二丁目3番8号